

令和 5 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(3)

宝 塚 市 立 病 院

令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和5年度宝塚市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	病 院 事 業 収 益	13,358,232 千円	23,000 千円	13,381,232 千円
第2項	医 業 外 収 益	1,272,883 千円	23,000 千円	1,295,883 千円
	支 出			
第1款	病 院 事 業 費 用	13,940,225 千円	78,231 千円	14,018,456 千円
第1項	医 業 費 用	13,780,931 千円	78,231 千円	13,859,162 千円

（議会の議決を経なければ流用できない経費の補正）

第3条 予算第8条第1号中6,751,350千円を6,829,581千円に改める。

（他会計からの補助金の補正）

第4条 予算第9条中379,456千円を402,456千円に改める。

令和5年（2023年）12月13日提出

宝塚市長 山崎 晴恵

補正予算に関する説明書

(3)

令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収 益 の 収 入

収 入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業収益		13,358,232	23,000	13,381,232	
	2	医業外収益	1,272,883	23,000	1,295,883	
		2 他会計補助金	355,103	23,000	378,103	

収 益 の 支 出

支 出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業費用		13,940,225	78,231	14,018,456	
	1	医業費用	13,780,931	78,231	13,859,162	
		1 給 与 費	6,751,350	78,231	6,829,581	

令和5年度 宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 2,716,726
	人件費支出	△ 6,839,726
	医業収入	11,352,600
	負担金、補助金等収入	1,049,396
	国庫補助金等による収入	89,861
	その他業務収入	713,601
	その他業務支出	△ 4,259,699
	小計	△ 610,693
	利息の受取額	1
	利息の支払額	△ 53,039
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 663,731
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 261,913
	一般会計からの繰入金による収入	565,357
	寄附による収入	2
	退職手当組合負担金調整額による収入	14,257
	敷金返還金による収入	10,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	327,703
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	700,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	725,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,042,428
	その他の企業債の償還による支出	△ 1,967
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 10,000
	リース債務の返済による支出	△ 5,991
	財務活動によるキャッシュ・フロー	365,014
	資金増加額	28,986
	資金期首残高	121,820
	資金期末残高	150,806

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	15	(6) 840	639	2,779,055	2,394,438	5,174,132
補正前	15	(6) 840	639	2,750,817	2,352,997	5,104,453
比較		()		28,238	41,441	69,679

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	引当金繰入額			合計 (千円)
			賞与 (千円)	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	
補正後	955,449	200,000	400,000	75,000	25,000	6,829,581
補正前	946,897	200,000	400,000	75,000	25,000	6,751,350
比較	8,552					78,231

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
		補正後	47,133	361,931	57,960	683,227	247,087	7,920
	補正前	47,133	358,459	57,960	683,227	245,826	7,920	2,375
	比較		3,472			1,261		9

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
		補正後	79,423	473,481	346,637	60,711	26,090	454
	補正前	79,423	454,343	329,076	60,711	26,090	454	2,352,997
	比較		19,138	17,561				41,441

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
		増減分	増加分		
給料	28,238	給与改定に伴う増減分	28,238	給与改定に伴う増加分	28,238
手当	41,441	給与改定に伴う増減分	41,441	給与改定に伴う増加分	41,441

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給 令和5年4月1日時点

区分	医師職 (円)	医療技術職 (円)	看護職 (円)	事務職 (円)
准看護師養成所卒	—	—	214,800	—
高校卒	—	—	—	173,200
短大2卒	—	185,500	231,600	—
短大3卒	—	191,800	235,800	—
大学卒	307,600	200,500	242,000	200,500

区分	国の制度			
	医師職 (円)	医療技術職 (円)	看護職 (円)	事務職 (円)
准看護師養成所卒	—	—	183,500	—
高校卒	—	—	—	166,600
短大2卒	—	182,700	211,000	—
短大3卒	—	193,500	218,800	—
大学卒	264,700	202,800	228,500	196,200

(国の制度) …一般会計において対応給料表がなく、当該棒給表が適用される国家公務員について記載した。

(2) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
補正後	(1.15)	(1.20)	(2.35)	有	
	2.20	2.30	4.50		
補正前	(1.15)	(1.15)	(2.30)	有	
	2.20	2.20	4.40		
一般会計の制度	(1.15)	(1.15)	(2.30)	有	
	2.20	2.20	4.40		

(注) () は再任用職員の標準的な支給率

令和5年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資	産	の	部	
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア	土	地		4,118,742
イ	建	物	16,962,730	
	減価償却	累計額	11,843,782	5,118,948
ウ	構	築物	271,519	
	減価償却	累計額	201,072	70,447
エ	器	械備品	7,410,822	
	減価償却	累計額	5,386,982	2,023,840
オ	車	両	18,390	
	減価償却	累計額	17,471	919
カ	リ	一ス資産	65,653	
	減価償却	累計額	46,385	19,268
キ	その他	有形固定資産	23,460	
	減価償却	累計額	6,258	17,202
	有形固定資産合計			11,369,366
(2) 無形固定資産				
ア	電	話	加入権	1,488
	無形固定資産合計			1,488
(3) 投資その他の資産				
ア	長	期	未収金	192,360
イ	長	期	前払消費税	285,751
	投資合計			478,111
	固定資産合計			11,848,965
2 流動資産				
(1) 現金預金				150,806
(2) 未貸倒引当金				1,748,655
			1,254	1,747,401
(3) 貯蔵品				115,317
(4) 前払費用				497
(5) 前払金				5,686
	流動資産合計			2,019,707
	資産合計			13,868,672

		負 債 の 部	
3	固 定 負 債		
(1)	企 業 債		
	ア 建設改良費等の財源に	5,285,019	
	イ 充てるための企業債		
	イ その他の企業債	<u>21,987</u>	
	企 業 債 合 計		5,307,006
(2)	他 会 計 借 入 金		
	ア その他の長期借入金		1,150,000
(3)	リ ー ス 債 務		6,206
(4)	退 職 給 付 引 当 金		<u>250,559</u>
	固 定 負 債 合 計		6,713,771
4	流 動 負 債		
(1)	一 時 借 入 金		700,000
(2)	企 業 債		
	ア 建設改良費等の財源に	795,522	
	イ 充てるための企業債		
	イ その他の企業債	<u>1,975</u>	
	企 業 債 合 計		797,497
(3)	リ ー ス 債 務		6,097
(4)	未 払 金		1,116,053
(5)	預 り 金		90,487
(6)	前 受 金		35,318
(7)	引 当 金		
	ア 賞 与 引 当 金	209,530	
	イ 法 定 福 利 費 引 当 金	<u>39,911</u>	
	引 当 金 合 計		<u>249,441</u>
	流 動 負 債 合 計		2,994,893
5	繰 延 収 益		
(1)	長 期 前 受 金		1,150,626
	繰 延 収 益 化 累 計 額		<u>862,818</u>
	繰 延 収 益 合 計		<u>287,808</u>
	負 債 合 計		<u>9,996,472</u>
	資 本 の 部		
6	資 本 金		2,816,580
7	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 受 贈 財 産 評 価 額	17,460	
	イ 他 会 計 負 担 金	<u>613,173</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		630,633
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>424,987</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>424,987</u>
	剰 余 金 合 計		<u>1,055,620</u>
	資 本 合 計		<u>3,872,200</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>13,868,672</u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

(2) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は478,492,000円である。

2. 長期未収金について

令和4年(2022年)3月28日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する変更協定書における病院事業会計の超過負担額である。

III 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュ・フローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

IV リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(余 白)

補正予算に関する資料

(3)

収 益 の 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,358,232	23,000	13,381,232	
2 医業外収益			1,272,883	23,000	1,295,883	
	2 他会計補助金		355,103	23,000	378,103	
		一般会計補助金	355,103	23,000	378,103	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			13,940,225	78,231	14,018,456	
1 医業費用			13,780,931	78,231	13,859,162	
	1 給 与 費		6,751,350	78,231	6,829,581	
		医 師 給	469,214	2,616	471,830	
		看 護 師 給	1,253,860	16,728	1,270,588	
		医 療 技 術 員 給	427,802	4,827	432,629	
		事 務 職 員 給	118,440	887	119,327	
		会計年度任用職員給	481,501	3,180	484,681	
		医 師 手 当	709,923	6,724	716,647	
		看 護 師 手 当	982,925	23,346	1,006,271	
		医 療 技 術 員 手 当	293,178	7,913	301,091	
		事 務 職 員 手 当	91,794	1,738	93,532	
		会計年度任用職員手 当	275,177	1,720	276,897	
		法 定 福 利 費	946,897	8,552	955,449	

(余 白)